

# 特化と集積力

水田浩之

*JEL classification number:* F12; F15; F22; R12

*keyword:* agglomeration; immigration; monopolistic competition; specialization; transportation costs

## 要旨:

本稿は Helpman and Krugman (1985)の産業内貿易モデルでの特化と集積について調べた。ここで Helpman and Krugman (1985) は、差別化財とともに同質財を含んでいる。本稿では輸送費、規模の経済、差別化財への支出シェア、および国との相対的な大きさの違いが特化の様式を決定し、Helpman and Krugman と異なり、賃金は二国間で異なりうることを示される。集積力を生む農民は本稿では仮定されていない。従って、労働移動が許される時には、特化の様式に関わりなく、全ての労働は大きな地域へと移動する。

## 参考文献:

Helpman, E. and Krugman P.A. (1985). *Market Structure and Foreign Trade*.

Krugman, P.A. (1991). 'Increasing returns and economic geography', *Journal of Political Economy*, vol. 99, pp. 483-99.

Fujita, M. et al. (1999). *The Spatial Economy*.